

▶図書館に新しく設置されたびわ湖材を使用したブックトラック



図書館の新しい仲間

『びわ湖材』のブックトラック設置

本校の図書館に県の間伐材『びわ湖材』を使用した新しいブックトラックが設置された。

今回図書館に入ったブックトラックは滋賀県産の間伐材である『びわ湖材』を使用している。

図書館司書の千木良祐子先生はブックトラックが図書館に設置された感想を「図書館にとっても良いものが来たと感じた。今までの本棚と色合いが合っていてうれしい。自由に移動させることができるので色々なところに置いて使っていきたい。このブックトラックには新刊図書を置くつもりだ」と話された。また先生はブックトラックの使用されているびわ湖材のヒノキの効果について「このブックトラックが図書館に来てからいつでもヒノキの香りを嗅ぐことができ、とても良い気持ちになる。ヒノキの香りには気持ち

速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

びわ湖材って何？



▶びわ湖材の使用を表すマーク

図書館に導入されたブックトラックに使用されている『びわ湖材』は滋賀県産の木材のことだ。びわ湖材はブックトラックのほかにも木造校舎や化学実験室の丸椅子などに使われている。

本校事務員の鷹野かすみさんはびわ湖材を「県産木材の使用を促すための計画で、木材を使用した備品などの購入の援助を行うものだ」と説明された。

図書館司書の千木良先生はびわ湖材の取り組みについて「前から図書館の内装は木を使ったもので統一したいと考えていた。だからこのように県でつくられた木材を使用したブックトラックが手に入ってとてもうれしい。今回のように県産の木材が使われたものが本校に導入されることで、生徒たちにも県産の木材の良さに気付いてほしい」と笑顔を見せられた。

を落ち着かせ、リフレッシュさせる効果がある。だから勉強などに行き詰まったら図書館に来てその香りを嗅ぎ、前向きな気持ちになってほしい」と微笑まれた。加えて新刊図書の選び方について「まだ私はこの学校に来てから約1年しか経っておらず、生徒がどのような本を読みたいのかわかっていない。これからはそれを理解していき、生徒たちの需要に合った本を入れていきたい」と工夫したい点を挙げられた。

最後に先生は本校生徒に向

けて「本校には良い設備がたくさんある。良いものに触れて体や心、頭を豊かにしてほしい。特にほとんどの一年生がオリエンテーションのときから図書館に来てくれない。本校の図書館にはたくさんさんの蔵書があるので、ぜひ来てほしい。またいつも発行している図書館だよりは1枚1枚手折りで作っている。適当に扱わずしっかりと読んで新しく入った本について興味を持ち、そして借りてくれるとうれしい」とメッセージを送られた。